

香芝市制施行10周年記念
第17回特別展

大来皇女と大津皇子

— 二上山百景 —

2001
9/22^{SAT} → 11/18^{SUN}

●9:00~17:00(入館は16:30まで) ●月曜日休館

●観覧料

大人500円(350円) 高・大学生300円(200円) 小・中学生150円(100円)

※()内は20名以上の団体料金

※本料金で常設展もご覧になれます。



香芝市
二上山博物館

NIJYÔSAN MUSEUM KASHIBA-CITY

〒639-0243 奈良県香芝市藤山一丁目17番17号

香芝市ふたかみ文化センター内

TEL : 0745-77-1700 FAX : 0745-77-1601

二上山百景 大来皇女と大津皇子

特別展

うつそみの人にあるわれや明日よりは
二上山を弟世とわが見む
『万葉集』巻2 165)

古く『万葉集』に詠まれた二上山。

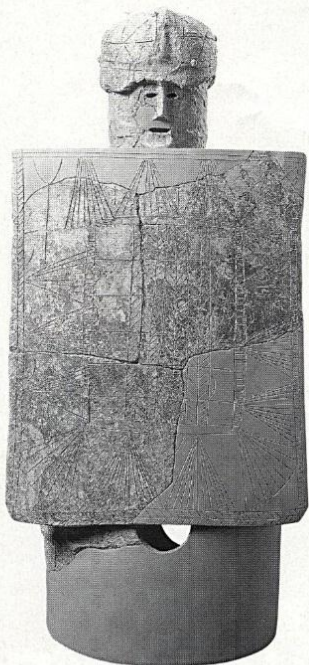
雄岳と雌岳の二つの峰が並ぶ二上山の落陽が深い感銘を与えるのは、夕景の美しさだけでなく、大来皇女が弟の大津皇子に対して離別の哀しみを歌った挽歌と二上山の山容が重なってイメージされているからです。

また、山麓には當麻寺や石光寺、只塚廃寺や加守寺跡、大津皇子墓との説がある鳥谷口古墳など史跡や文化財が多く、それらがすべて重なり、二上山を見る人の胸に鮮烈な印象を与えています。

本特別展では、二上山を中心とした地域が旧石器時代以降の文化に重要な役割をはたしてきたことをものがたる考古資料を一堂に展観し、二上山とその地域性について考えます。

とくに、飛鳥・白鳳時代では、本年没後1,300年を迎える大来皇女と大津皇子の生涯を律令制度が確立されるまでの激動の時代を通じてご紹介します。

大来皇女と大津皇子



盾持ち人形埴輪
池田4号墳
大和高田市教育委員会蔵



緒付楕円形埴輪
松岳山古墳
柏原市立歴史資料館蔵

奈良文化財研究所飛鳥藤原宮跡発掘調査部蔵



木簡 飛鳥池遺跡
*展示参考

特別展記念講演会

■9月30日(日) 14:00~16:00

演題「万葉びと、大来皇女と大津皇子」

講師 前登志夫氏(歌人)

■10月14日(日) 14:00~16:00

演題「悲運の貴公子・大津皇子」

講師 直木孝次郎氏

(大阪市立大学名誉教授、文学博士)

*ふたかみ史遊会第59回例会

■11月18日(日) 14:00~16:00

演題「二上山の落陽

—大来皇女と大津皇子—

講師 永井路子氏(作家)

*ふたかみ史遊会第60回例会

会場：香芝市ふたかみ文化センター・市民ホール

★いずれも事前の申し込みは不要ですが、当日発行の博物館特別観覧券が必要です。



四獣鏡



三角縁三神三獣鏡

茶臼塚古墳 柏原市立歴史資料館蔵

●最寄り駅からの略図

